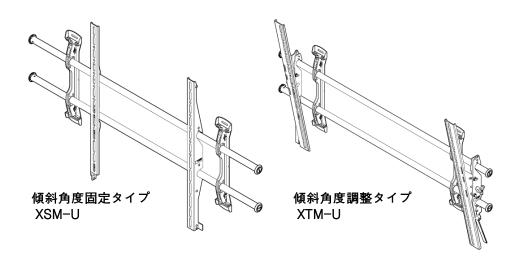
取扱説明書

壁掛マウント・傾斜角度固定タイプ（超大型用）
型番　XSM-U

壁掛マウント・傾斜角度調整タイプ（超大型用）
型番　XTM-U

傾斜角度固定タイプ
XSM-U

傾斜角度調整タイプ
XTM-U

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用の前にこの 「取扱説明書」 をよくお読みのうえ正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せる様に保管してください。

必ずお守りください

壁掛け設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。

お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- お客様の安全のため、取り付け場所の強度には、少なくともディスプレイおよび金具の合計重量の５倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
- 作業は必ず２人以上で行ってください。
- 取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

第002版　2014年 12月16日発行

安全上のご注意	ご使用の前に必ずお読みください

警告と注意！

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

作業は必ず２人以上で行ってください。不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

警告

部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

警告

取付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり非常に危険です。

警告

ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。また壁に取り付ける固定ネジは付属しておりません。壁の材質や構造に適合したネジをご使用ください。

警告

開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、けがの原因となります。

警告

作業中ピンチポイント（突起部分）に注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

警告

ディスプレイの取付作業を行うとき以外、ラッチが確実にディスプレイを固定していることをご確認ください。また、ケーブルの取付作業を行うときは、必ずラッチでディスプレイを固定してください。

注意

運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設 置 の 前 に

■設置場所について

- 壁面は総合荷重に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐え得る施工を行ってください。
- 設置の前に、壁掛けユニットとディスプレイの質量を確認のうえ、壁面強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行ってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な壁面への直接取り付けは行わないでください。幅木や受け木天井吊り金具には取り付けないでください。
- コンクリートの壁に取り付ける場合は、総合荷重に十分に耐えるアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイが落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

■設置方法

各種の壁に対応したアンカー類やネジ等は、十分な強度を持ったものをご用意ください。

本取扱説明書の安全上のご注意の設置場所についてよくお読みのうえ、ディスプレイの壁面への適切な設置場所を決めて下さい。

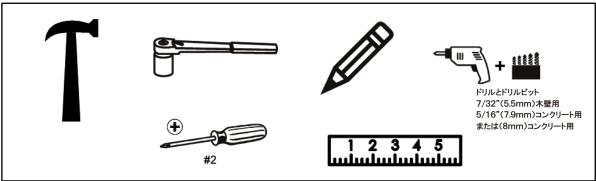
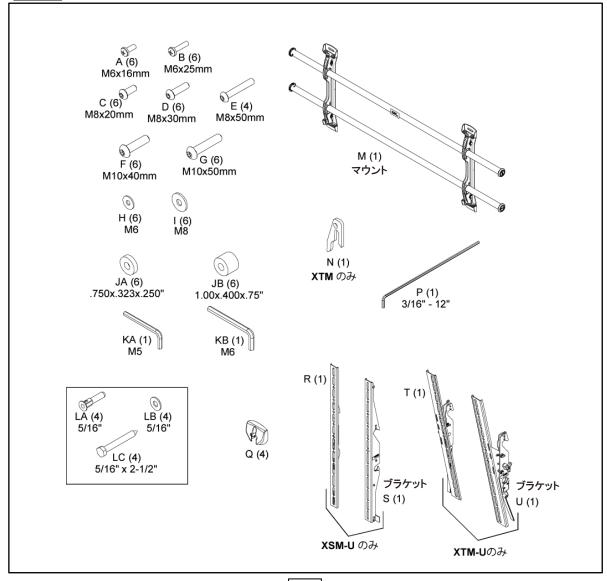
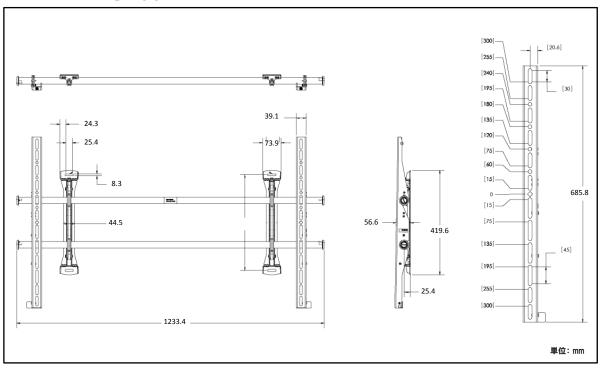
図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を必要に応じて行ってください。

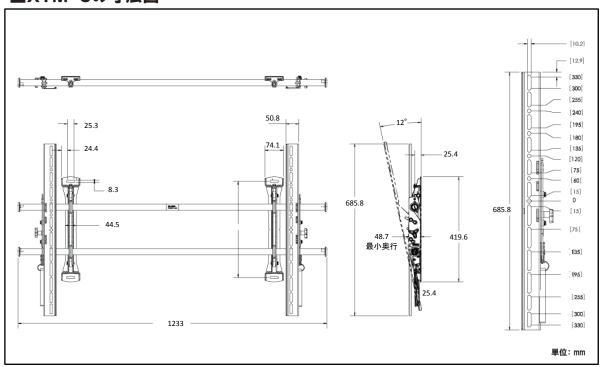
壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。

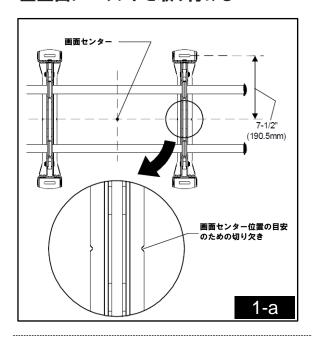
壁面マウントを壁面にしっかりと取付けてください。壁面マウントの取付穴上下各２ヵ所以上にバランスよく施工してください。

必要な工具

同梱部品

A (6) M6x16mm
B (6) M6x25mm
C (6) M8x20mm
D (6) M8x30mm
E (4) M8x50mm
F (6) M10x40mm
G (6) M10x50mm
H (6) M6
I (6) M8
JA (6) .750x.323x.250"
JB (6) 1.00x.400x.75"
KA (1) M5
KB (1) M6
LA (4) 5/16"
LB (4) 5/16"
LC (4) 5/16" x 2-1/2"
M (1) マウント
N (1) **XTM** のみ
P (1) 3/16" - 12"
Q (4)
R (1)
ブラケット S (1)
XSM-U のみ
T (1)
ブラケット U (1)
XTM-Uのみ

■XSM-Uの寸法図

■XTM-Uの寸法図

壁面固定は、壁補強位置に合わせて長穴の範囲で設置可能ですので、左右の位置微調整が可能です。

■壁面にマウントを取り付ける

・標準的な取り付け方向は、壁側マウントのアジャスター（８頁図**9**）が上側になる方向に、取り付けてください。

マルチ構成で複数台を壁面固定する場合には、上下逆向き方向に取り付けることも可能です。

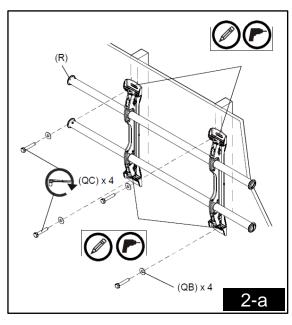
・壁側マウントの左右の幅は最大でポール長さの限度1200mmの間で、なおかつディスプレイの取付ピッチに干渉しない任意の位置で固定することが出来ます。

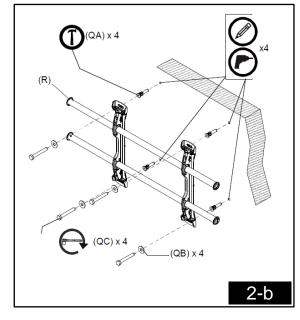
・壁面に固定するボルト位置から190.5mm（約19cm）下げた位置がディスプレイの中心の目安となります。

・中心位置には左図のようにフレームに切り欠きがあります。

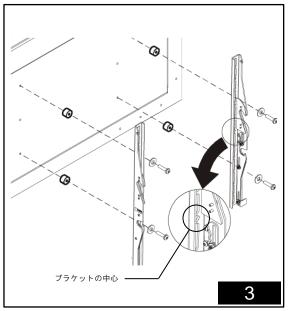
・本製品ではディスプレイをマウントに固定した後でも、左右に位置を調整することができる特徴があります。

標準的な施工方法では、マウントのセンター位置に固定しますが、壁面の固定位置をずらしたい場合など必ずしもマウントのセンター位置にディスプレイの中心が合致する必要はありません。

・左右調整の必要が無く、ディスプレイを固定したい場合は別途オプション製品の FCA-101 をご購入下さい。

・石膏ボードやパネル、パテーション等にマウントを取り付ける場合は、図のように壁面の裏側に、補強桟や補強板を入れてください。

※付属のラグボルトはツーバイフォー材用の取り付けビスです。それ以外は、壁材にあった適切なものを選定の上、固定してください。

・コンクリートに固定する場合は、図のように市販のカットアンカーをあらかじめ壁面に取り付けてからボルトで固定してください。

・カットアンカーのサイズは”Ｗ５／１６”（インチ）または“Ｍ８”（ミリネジ）のものをご使用ください。

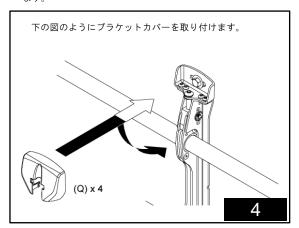
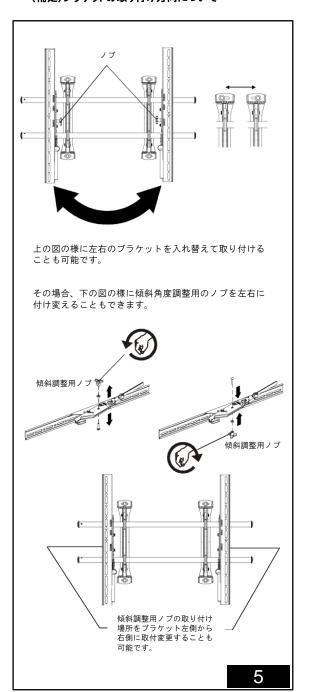
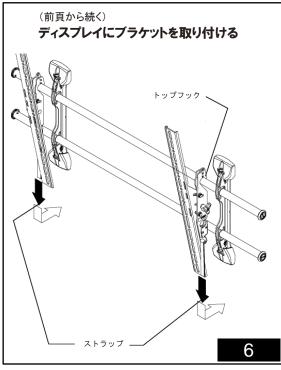
■ディスプレイにブラケットを取り付ける

・ディスプレイにブラケットを取り付けるには、図**3**を参考に固定してください。
ブラケットの中心を、ディスプレイの中心に合わせることで図**1－a**の様に中心の位置が合います。

・ブラケットを固定するためのビスはディスプレイの取扱説明書を参考にサイズの適したものを選定してください。
サイズの小さいビスで固定する場合には、図のようにワッシャーをご使用ください。

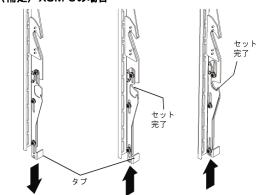
・ディスプレイの背面に突起などがある場合には、付属のスペーサーを使用し、ディスプレイとブラケットのすき間をあけます。

下の図のようにブラケットカバーを取り付けます。

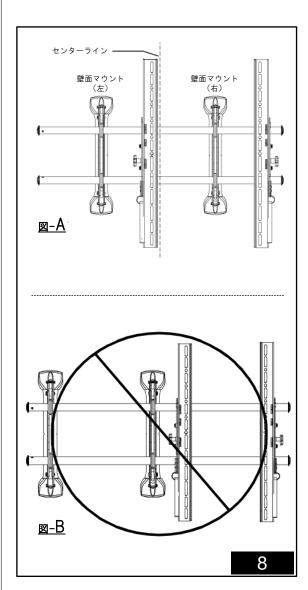
〈補足〉ブラケットの取り付け方向について

（前頁から続く）
ディスプレイにブラケットを取り付ける

・ディスプレイを取り付けたディスプレイブラケットをポールにセットします。

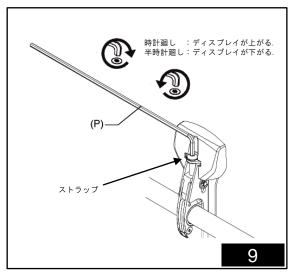
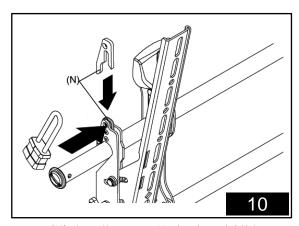
その際、左右ブラケットの下部分にあるストラップを下方向に引っぱりながらセットします。
ブラケットのトップフックがきちんとポールに引っかかることを確認してください。

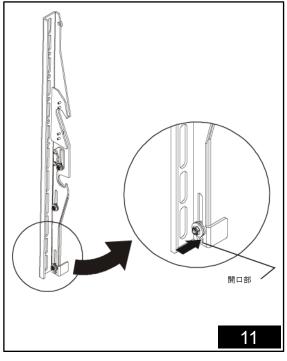
セットし終わったらストラップを手から離すと左右ブラケットがポールに確実に固定されます。

〈補足〉XSM-Uの場合

上の図のように、ＸＳＭ－Ｕの場合はストラップ形状ではなくタブ形状になっています。
作業方法はストラップの場合と同様、下方向に引っ張った状態でブラッケットをポールに取り付作業を行い、セットが確実に完了したらタブを上方向に戻し、固定ビスを締めて下さい。

7

⚠ 注意

・ディスプレイを取り付ける際は、図－Ａの様に壁面マウントの左右どちらかが壁面マウントの間に位置するように取り付けてください。

図－Ｂの様に、片寄った取り付け方をすると荷重が分散せずに部品の破損や、ディスプレイの落下事故につながる場合がありますのでご注意ください。

付属の六角レンチを用いて図のようにディスプレイの水平位置を調整することができます。

パーツ（N）を取り付けて、その開口部に市販の南京錠をセットすることで、セキュリティ面での対応ができます。

※南京錠は本製品に含まれておりませんので、市販品をお買い求め下さい。

ＸＳＭ－Ｕの場合、タブの再下部にある開口部に市販の南京錠をセットすることで、セキュリティ面の対応ができます。

※南京錠は本製品に含まれておりませんので、市販品をお買い求め下さい。